

親しみ深いあの「管弦楽組曲」が新しい姿に変容！（鳩田邦雄）



テレマン室内オーケストラ 新春特別公演

# バロック音楽の福袋 2023 新春

テレマン シンフォニア ニ長調

ヴァイオリン協奏曲 イ短調 TWV51:a1

オーボエ・ダモーレ協奏曲 イ長調 TWV51:A2

J.S.バッハ 管弦楽組曲 第2番 BWV1067(オリジナル版)

管弦楽組曲 第3番 BWV1068(オリジナル版)

※オリジナル版

アメリカの音楽学者ジョジエア・リフキンの説に基づき、弦楽と通奏低音による編成で演奏します。管弦楽組曲第2・3番は通常管打楽器を含む編成のものがよく知られていますが、ジョシュア・リフキンは、本来は弦楽と通奏低音のために書かれたもので管打楽器群は後で付け加えられたという説を提唱しています。特に第3番は現存している手書きのパート譜のうち、弦楽器群は1731年にバッハ自身によって書かれ、管打楽器群は数年後にバッハの次男であるC.P.E.バッハと弟子のJ.L.クレープスによって書かれており、管打楽器群は終始補助的な役割にとどまっているのがその主たる根拠となっています。



指揮とお話し  
延原武春

ヴァイオリン 浅井咲乃

2023年1月5日(木) 14:00開演 13:30開場 [全自由席] 一般3,500円 学生(対象:小学生以上25才以下の学生)  
ハーフ60(後半のみ観賞の当日券) 2,100円

管弦楽組曲について今回は一般的によく知られたフル編成のものではなく、弦楽と通奏低音による編成で演奏します。

チケットのお求めは  
**9月11日(日)  
10時より販売開始**

- 宗次ホールチケットセンター ①TEL:052(265)1718
- ②インターネット予約→
- チケットぴあ WEB購入=<https://t.pia.jp/> 店頭購入=セブンイレブン
- 名鉄ホールチケットセンター TEL:052(561)7755



くらしの中にクラシック  
**宗次ホール**  
Munetsugu Hall  
名古屋市中区栄4-5-14 ☎460-0008  
営業時間:10:00 ~ 16:00 不定休  
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)

※「学生券」、「ハーフ60」は、宗次ホールチケットセンターのみで取扱い※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。  
※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。※団体のお客様の為に席の一部を確保させていただく場合がございます。

# 洗練された演奏と気取らないお話が好評！ 満足度抜群のコンサートです。



## 指揮とお話 延原 武春 Takeharu Nobuhara

18世紀音楽を専門とする指揮者。1963年にテレマン室内オーケストラを創設。彼らを率いて「文化庁芸術祭・優秀賞」(関西初)・「第17回サントリー音楽賞」(現在もテレマンと東京交響楽団、京都市交響楽団以外のプロオーケストラは受賞していない)等を受賞。1982年、初演当時の編成とベートーヴェンの指定したテンポで「第九」を演奏(世界初)。2008年にはベートーヴェンの交響曲全曲を、作曲者指定のテンポとクラシカル楽器を使用して指揮。この公演が引き金となってドイツ連邦共和国より「功労勲章功労十字小綬章」が贈られた。2009年には大阪フィルに客演(民音主催)し、J.ブラームス:交響曲第1番を指揮。2010年~12年には同楽団は延原とともにベートーヴェン:交響曲全曲シリーズを主催。『『大阪フィルの次代を拓く』と言つて過言ではない名演』等と絶賛を博するなど一際大きな話題となった。また、同時期に日本フィル横浜定期演奏会にも客演。その際のブラームス:交響曲第1番はEXTONレーベルからCD化された。2011年には延原の元に多くのプレイヤーが集う一日だけのオーケストラとしてorchestra Japan 2011が結成され、マーラー:交響曲第4番を演奏。その演奏はライヴノーツ・レーベルからリリースされ『レコード芸術』誌で特選盤に選ばれた。これらの成果が契機となってこのオーケストラは2012年にも再結集され、京都・大阪・神戸でやはりドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」など、ロマン派のレパートリーを取り上げ、好評を博した。また、東日本大震災追悼・復興祈念コンサートとして、いざみホールでブラームス:ドイツ・レクイエムを、2014年、2015年と2年連続で演奏。2014年の公演はライヴノーツ・レーベルよりCD化され、話題となった。



## ヴァイオリン 浅井 咲乃 Sakino Asai

テレマン室内オーケストラ、ソロコンサートマスター。2008年にヴァイオリン・ソリストとして登場し、ヴィヴァルディの「四季」全曲を見事に好演。2010年の第195回定期演奏会における同曲の公演も「いま、もっとも聞きたい『四季』と言ってよい」(モーストリークラシック2011年2月号)という高い評価を得ている。2012年にはナミレコードよりヴィヴァルディ「四季」全曲、「ムガール大帝」などを収録した1STアルバムを、2015年には2ndアルバム『よろこび』と『かなしみ』をリリース。平成30年度咲くやこの花賞(音楽部門)を受賞。

## テレマン室内オーケストラ

1963年に指揮者・延原武春が結成。延原の指揮のもとテレマン作曲「マタイ受難曲」、「ヨハネ受難曲」等数々の作品を本邦初演。その活動は高く評価され「サントリー音楽賞」「音楽クリティッククラブ賞」「大阪府民劇場賞」、等を受賞している。2003年、ドイツの「バッハ・フェスティバル」でC.P.E.バッハ「チェンバロ協奏曲Wq 1」を世界初演した。2007年にはクラシカル楽器によるF.J.ハイドンのオラトリオ「四季」を好演、「大阪文化祭賞グランプリ」を受賞。

2012年よりドイツ人バロック・ヴァイオリニ奏者ウッラ・ブンディース氏を首席客演コンサートマスターとして迎えた。



指揮とお話 延原 武春

ヴァイオリン 浅井 咲乃  
三谷 彩佳

ヴィオラ 姜 隆光  
チェロ 鷺見 敏

コントラバス 橋本 将紀  
チェンバロ 小鍛治 優子

### 【お客様へのお願い】

- 発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。
- 来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。
- 館内ではマスクを着用してください。
- 開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。
- スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。  
詳しくは、ホームページwww.munetsuguhall.comをご覧ください。

### ■地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック

宗次ホール  
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 ☎ 460-0008  
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716  
E-mail info@munetsuguhall.com  
URL www.munetsuguhall.com  
営業時間 10:00 ~ 16:00 不定休  
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)